

第2 電磁誘導加熱式調理器

試験成績書			確認番号	XYZ-H25	
			型式名	XYZ-H25	
1 利用周波数	測定値		測定条件等	測定年月日、使用測定器(形式、購入年、製造者名)等は別紙1のとおり。	
	23.5kHz~25kHz				
2 周波数変動幅	測定値		測定条件等	測定年月日、使用測定器(形式、購入年、製造者名)等は別紙2のとおり。	
	23.5kHz~50.5kHz				
3 高周波出力	測定値		測定条件等	測定年月日、使用測定器(形式、購入年、製造者名)等は別紙3のとおり。	
	2600W (定格出力:3000W)				
4 電源端子における妨害波電圧	測定値			測定条件等	測定年月日、使用測定器(形式、購入年、製造者名)等は別紙4のとおり。
	周波数範囲	準尖頭値	平均値		
	(1) 10kHz以上 50kHz未満	105dB μ V			
	(2) 50kHz以上 148.5kHz未満	100kHzにおいて 90dB μ V			
	(3) 148.5kHz以上 500kHz未満	150kHzにおいて 71dB μ V	250kHzにおいて 59dB μ V		
	(4) 500kHz以上 5MHz以下	48dB μ V	39dB μ V		
(5) 5MHzを超え 30MHz以下	56dB μ V	34dB μ V			
5 直径2ナメに よトリル測の定ルした たプ電ア流	測定値			測定条件等	測定年月日、使用測定器(形式、購入年、製造者名)等は別紙5のとおり。
	周波数範囲	準尖頭値			
		水平成分	垂直成分		
	(1) 10kHz以上 70kHz未満	76dB μ A	98dB μ A		
	(2) 70kHz以上 148.5kHz未満	75kHzにおいて 80dB μ A	80kHzにおいて 91dB μ A		
	(3) 148.5kHz以上 526.5kHz未満	150kHzにおいて 49dB μ A	175kHzにおいて 68dB μ A		
(4) 526.5kHz以上 1606.5kHz以下	33dB μ A	51dB μ A			
(5) 1606.5kHzを超え 30MHz以下	1750kHzにおいて 35dB μ A	10MHzにおいて 40dB μ A			

6 3 メ ー ト ル 離 れ た 地 点 で の 磁 界 強 度	測 定 値		測 定 条 件 等	測 定年月日、使用測定器 (形式、購入年、製造者 名)等は別紙6のとおり。
	周波数範囲	準尖頭値		
	(1) 10kHz 以上 70kHz 未満	65dB μ A/m		
	(2) 70kHz 以上 148.5kHz 未満	110kHzにおいて45dB μ A/m		
	(3) 148.5kHz 以上 526.5kHz 未満	160kHzにおいて30dB μ A/m		
	(4) 526.5kHz 以上 912kHz 以下	14dB μ A/m		
	(5) 912kHz を超え 4MHz 未満	1MHzにおいて10dB μ A/m		
(6) 4MHz 以上 30MHz 以下	1dB μ A/m			
7 不 要 発 射 に よ る 電 界 強 度	測 定 値		測 定 条 件 等	測 定年月日、使用測定器 (形式、購入年、製造者 名)等は別紙7のとおり。
	周波数範囲	準尖頭値		
	(1) 30MHz を超え 80.872MHz 以下	26dB μ V/m		
	(2) 80.872MHz を超え 81.88MHz 未満	42dB μ V/m		
	(3) 81.88MHz 以上 134.786MHz 以下	23dB μ V/m		
	(4) 134.786MHz を超え 136.414MHz 未満	46dB μ V/m		
	(5) 136.414MHz 以上 230MHz 以下	22dB μ V/m		
(6) 230MHz を超え 1,000MHz 以下	35dB μ V/m			
8 安 全 性	(1) 絶縁抵抗値その他きょう 体の絶縁状況	100 Ω 以上、良好	測 定 条 件 等	測 定年月日、使用測定器 (形式、購入年、製造者 名)等は別紙8のとおり。
	(2) 電線の収容状況	良好に収容されています		

注1 測定条件等の欄には、測定年月日、使用測定器名(形式、購入年及び製造者名)その他参考となる事項を記入すること。

2 7の欄の「測定条件等」には、設備からの距離を記載すること。

3 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。